

1 第一次構想からの動き

目的 当町最大の地域資源ともいえる生活工芸を核としたまちづくりを進め、担い手の育成と雇用の創出を図りつつ、若者の定住と地域の活性化に資する。

地方創生を取り巻く課題

- 人口減少高、齢化のさらなる進展
- 継続する働く場の不足
- 生活利便性の低下
- 人口減少や地方税依存による財政不安
- 地域コミュニティの衰退及び機能低下
- 継続的な転出超過
- 関係人口の増加策

生活工芸運動を取り巻く課題

- 担い手の高齢化、減少
- 精神文化、伝統技術の消失の恐れ
- 編み組細工材料不足
- 担い手の所得の向上

三島町内外の動向

【社会背景】

コロナ禍、自然災害、国際的紛争、世界経済動向

リモートワーク、二地域居住、自然・本物志向、インバウンド観光客の増大 等

三島町生活工芸村づくり

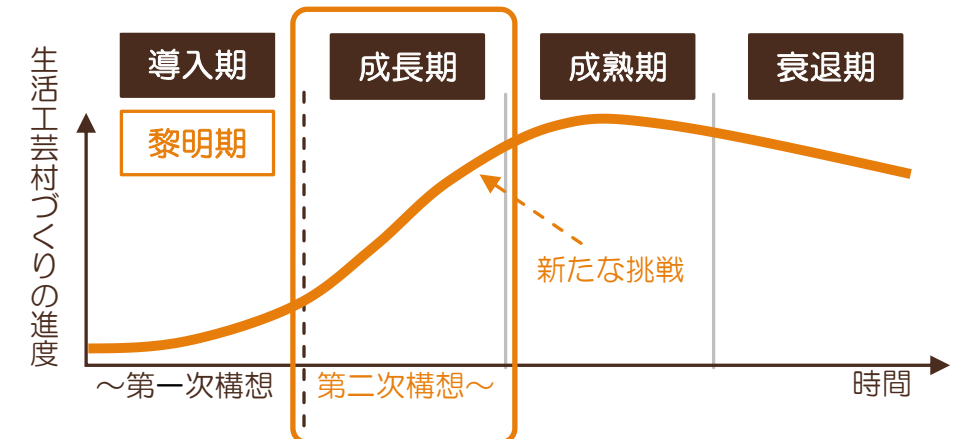
第二次生活工芸村構想

【三島町生活工芸村づくりの動き】

- アカデミー開講
- 第二次台湾交流開始

第二次生活工芸村構想に向けての視点

- (1) 生活工芸村づくりの成長期へ向けてのステップアップ
- (2) 「技術」と「精神」が一体となった三島町的生活工芸の継承
- (3) 自立的な製作体制の確立



2 三島町第二次生活工芸村構想

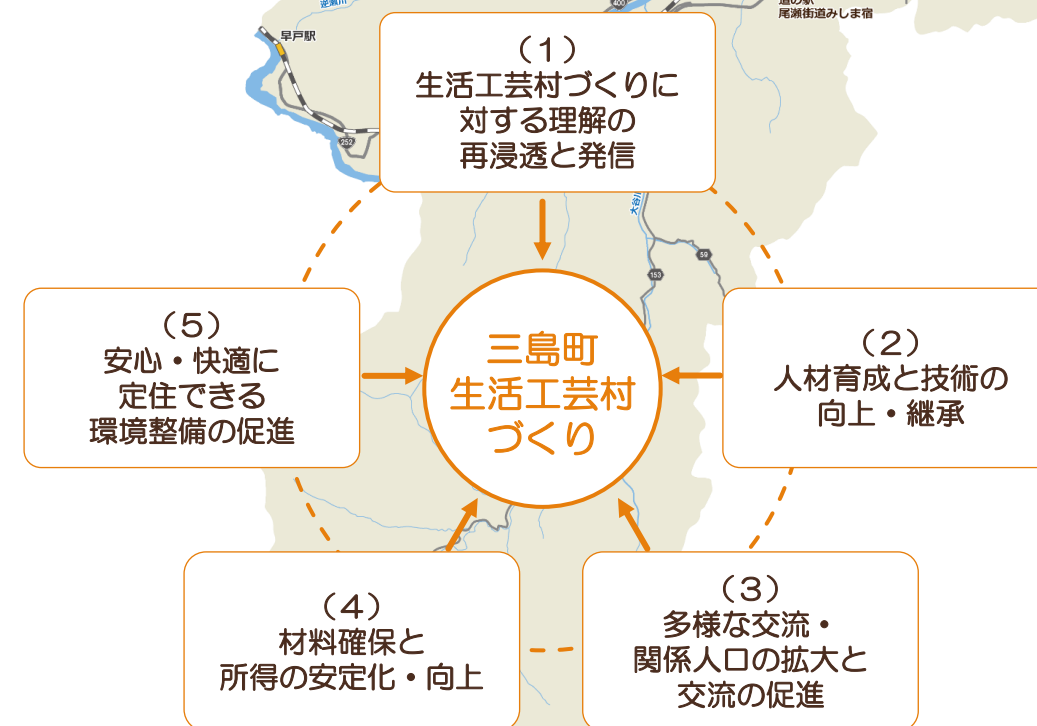
1. 基本理念

- (1) 生活の豊かさ・楽しさを創造する生活工芸が興隆するまち
- (2) 生活工芸の文化や精神が息づき国内外の人々が行き交う交流のまち
- (3) 誰もが自然と共生しながら心豊かに安心して定住や来訪が絶え間なく継続されるまち

2. 基本目標

- (1) ものづくり精神・文化の浸透と生活工芸基礎技術の習得
- (2) 生活工芸技術の継承と収入の確保・やりがいの両立
- (3) 「本質」を現代に伝えるための「補完システム」の構築

3. 基本方針



4. 生活工芸村づくり事業

事業	
1	町民の理解醸成と推進体制の構築
2	三島町生活工芸アカデミー制度と伝承生制度の進化
3	しごと創出と実践環境の整備
4	生活工芸を通じた多様な交流・関係人口増大
5	商品の質の維持と材料の安定調達
6	生活工芸を軸とした台湾との交流活動の推進

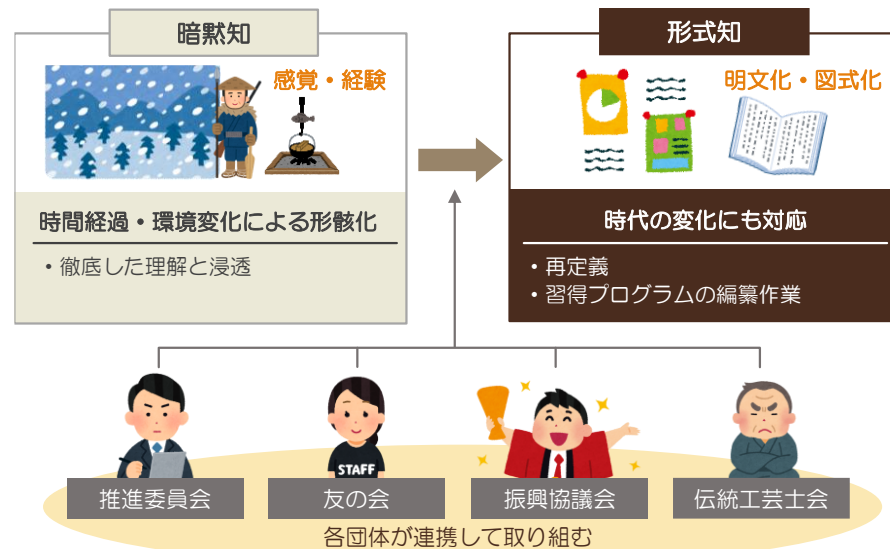


3 三島町第二次生活工芸村構想（生活工芸村づくり事業）



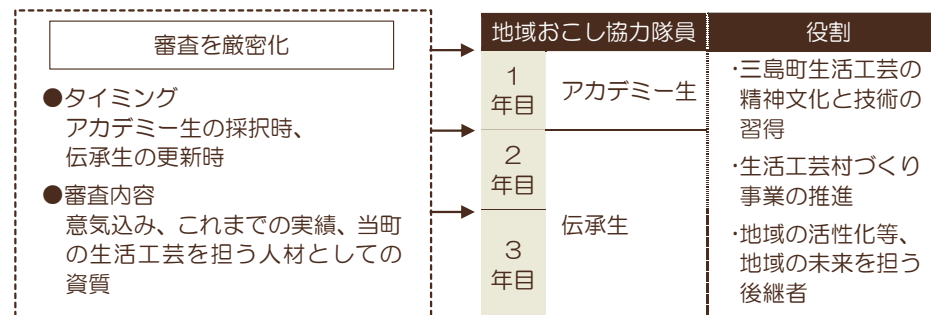
事業1. 町民の理解醸成と推進体制の構築

- (1) ものづくり精神の再定義・編纂
- (2) 精神や理念の再教育・研鑽
- (3) 全町をあげた「生活工芸運動」の浸透
- (4) 日常生活での積極利用による生活工芸村の浸透と持続化
- (5) 推進体制の構築



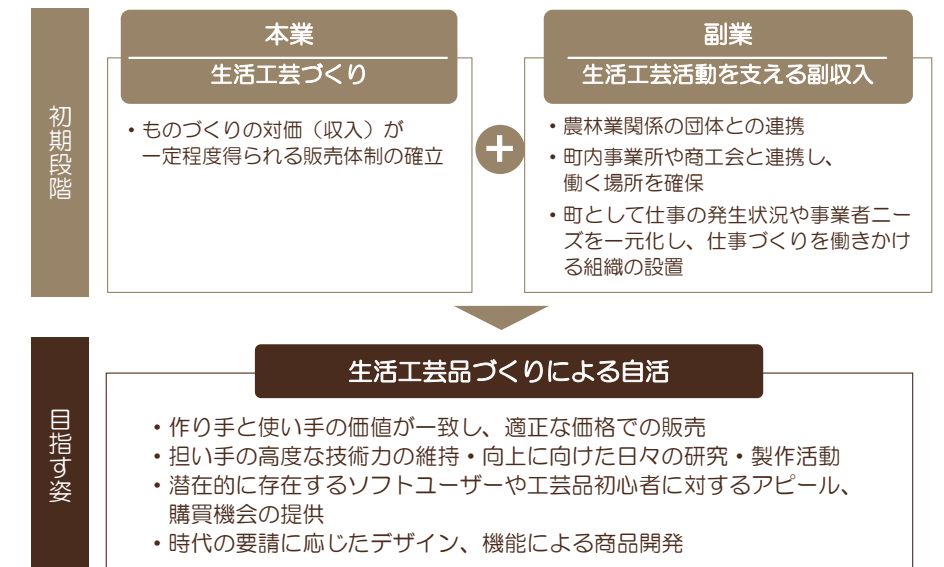
事業2. 三島町生活工芸アカデミー制度と伝承生制度の進化

- (1) アカデミー・伝承生制度と採択基準の厳格化
- (2) カリキュラム
 - ①生活工芸実践体験カリキュラム
 - ②農山村生活実践体験カリキュラム
 - ③町民向け体験・指導カリキュラム
- (3) 隊員活動中の生活支援
 - ①住宅の提供と共同生活
 - ②地域の受入体制の持続化
 - ③隊員活動終了後の副業確保の支援
- (4) 隊員募集に関する周知



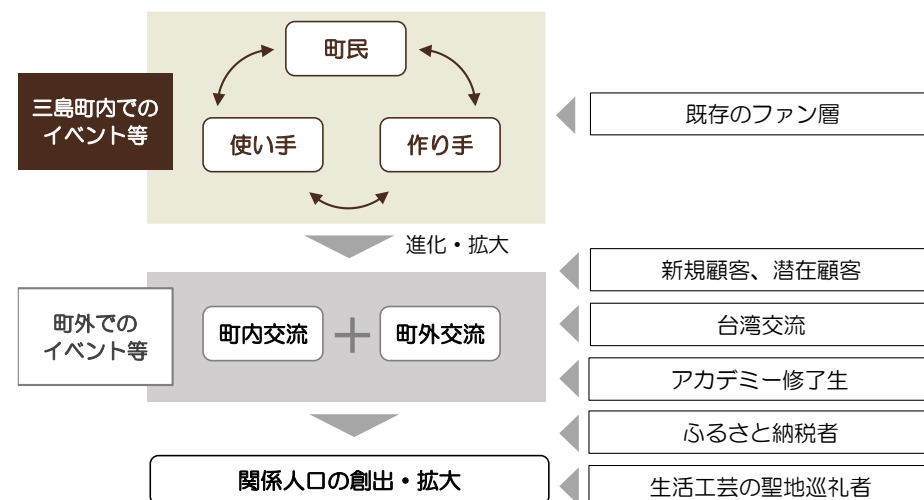
事業3. しごと創出と実践環境の整備

- (1) 仕事の創出・提供
 - ①本業の確立に向けた計画的商品生産・販売体制の確立
 - ②副業の斡旋 ③本業・副業の起業支援
- (2) 担い手が住み続けられる環境づくり
 - ①居住・製作環境の整備 ②作り手による主体的組織への脱却



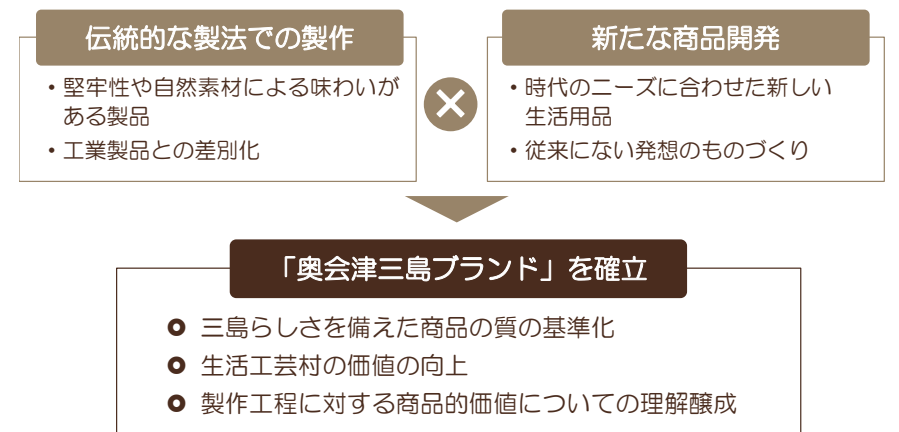
事業4. 生活工芸を通した多様な交流・関係人口増大

- (1) 交流から関係人口の拡大へ
- (2) 交流を促す仕組みの強化
 - ①観光客の受け入れ機能の強化 ②工人祭り等のイベントの継続・強化
 - ③首都圏等大規模需要地での販促・周知活動
- (3) 「工芸の郷」環境整備
 - ①全町「工芸の郷」化計画 ②工芸館周辺の環境整備
 - ③道の駅の情報発信、交流拠点機能の強化



事業5. 商品の質の維持と材料の安定調達

- (1) 商品の質の維持と奥会津三島ブランドの確立
 - ①三島らしさを備えた商品の質の基準化とブランディング
 - ②時代の志向に応じた商品開発
 - ③製作工程の付加価値化
- (2) 材料の安定的調達
 - ①担い手間での材料の融通の促進
 - ②町外からの調達
 - ③栽培による調達
 - ④町内の山林所有者への材料確保等の依頼



事業6. 生活工芸を軸とした台湾との交流活動の推進

- (1) ものづくり交流
 - ①相互交流による技術と文化の磨き上げ
 - ②幅広い世代交流による文化の啓発
- (2) まちづくり交流
 - ①台湾交流成果の多分野での応用展開
 - ②台湾交流を活用した新しいツーリズム商品の開発
- (3) 若手担い手による台湾交流成果の還元
 - ①台湾交流の成果の集約
 - ②台湾交流による三島町生活工芸運動の新しいバージョンを組み上げる
 - ③新しい三島町生活工芸運動を担う若手の育成

